

平群史蹟を守る会 第45回夏季公開講演会

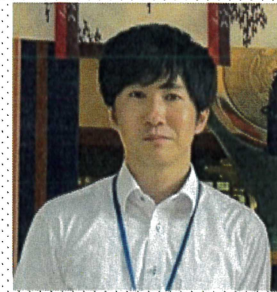


富雄丸山古墳 出土
龍文盾形銅鏡
[奈良市教育委員会提供]

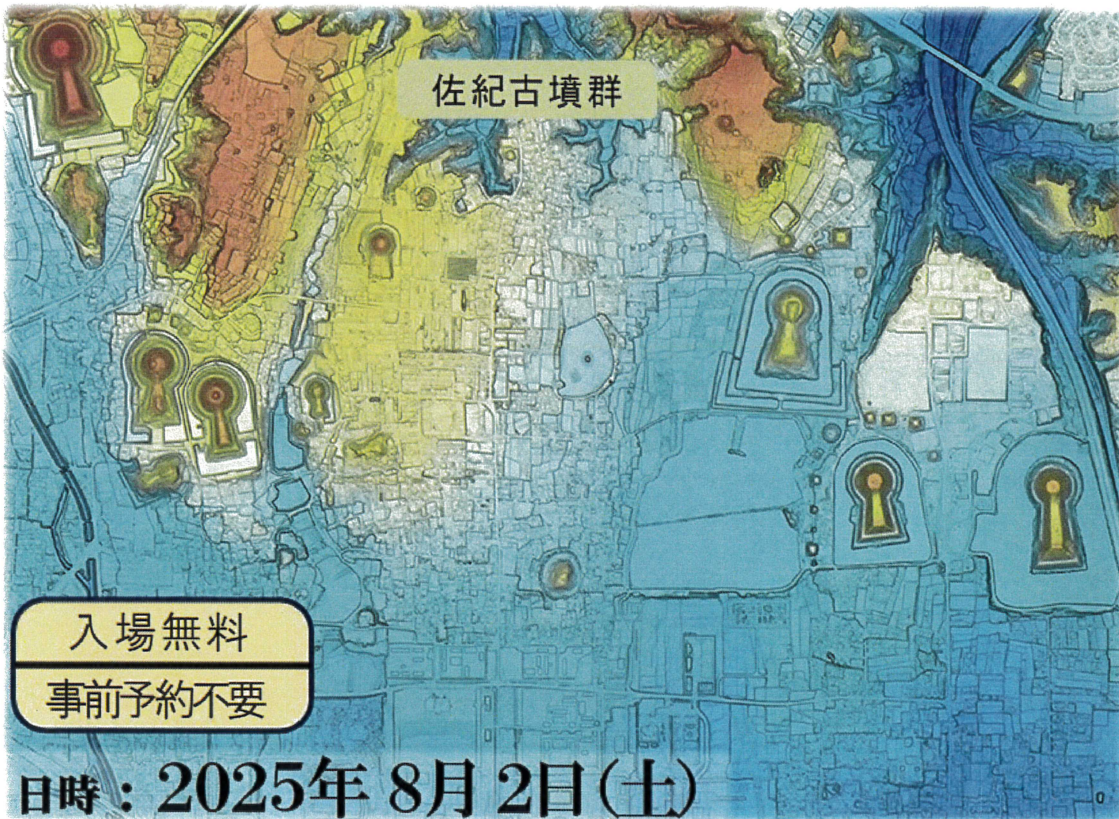
3世紀にはじまり、5世紀に最大化する大型前方後円墳。しかし、どのような発展過程を4世紀に経たのかに着目した研究は意外にも少ない。本発表では、佐紀古墳群や富雄丸山古墳の調査を担当した経験や自身の調査研究をもとに、4世紀の倭王権がどのように時代を動かそうとしていたのかに注目する。この視点は、めまぐるしい変化のある現代とも深く関わりのあることをお話したい。

講師
奈良市教育委員会
教育部文化財課
埋蔵文化財調査センター
学芸員(主務)

村瀬 陸 先生



演題 4世紀の倭王権 ―佐紀古墳群と富雄丸山古墳―



講演 午後1時30分～3時30分(予定) (受付 午後1時00分より)

[午前8時に平群町に警報発令の場合は、翌3日(日) 同時刻 に延期]

場所: 平群町総合文化センター (近鉄生駒線 平群駅 下車スグ)
くまがしホール

※定員(370名)に達し次第入場を締め切ります

主催: 平群史蹟を守る会
後援: 平群町教育委員会
連絡先: 〒636-8585 奈良県生駒郡平群町吉新1丁目1番1号
平群町教育委員会内 平群史蹟を守る会事務局
電話: 0745-45-2101